

第2学年 社会

1 学習のねらい等

学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○先人たちが築いた歴史があることで現在があるということを、身近なものを通して関心を持てるようにする。 ○広い視野に立ち、歴史的事象を多面的・多角的に捉え、身近なものと絡めて考察する力をつける。 ○史料を適切に読み、考察する力を養う。 ○日本・世界の歴史に対する理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日々の生活の中で触れるものを通して興味を持つようにする ○あらゆる社会的事象に関心を持てるようにする。 ○広い視野に立ち、地理的事象を多面的・多角的に捉え、身近なものと絡めて考察する力をつける。 ○資料・地図を適切に活用する力を養う。 ○日本の国土や世界の国々に対する理解を深める。
使用教材	教科書 中学校社会 歴史未来をひらく(教育出版)	教科書 中学生の地理(帝国書院)、 地図帳 中学校社会科地図(帝国書院)

2 評価の観点および方法

評価の観点		評価の方法
①社会科的事象への 関心・意欲・態度	・日本や世界の地理的事象、歴史的事象に対する関心を持ち、身近なものとして捉え、意欲的に学習に取り組めるか。	・授業への取り組み(忘れ物) ・発表 ・提出物 ・ノート
②社会的な思考・判断	・広い視野に立ち、諸事象を多面的・多角的に考察することができるか。 ・日本や世界の諸地域を比較し、共通性や特殊性を理解することができるか。	・課題レポート ・ノート ・夏休みの課題研究 ・定期テストの思考・判断の項目 ・発表
③資料活用の技能・表 現	・資料の中から必要な情報を適切に選択し、それらを活用することができるか。 ・資料の読み取りから、適切な判断をして、考察に結び付けられるか。	・夏休みの課題研究 ・課題レポート ・地図、資料(史)、グラフ等の活用の様子 ・プリント学習の作業の様子 ・定期テストの資料活用の項目
④社会的事象につい ての知識・理解	・地理的・歴史的事象に関する基礎的な知識を身に付けているか。 ・上記より更に深い知識を身に付けているか。	・小テスト ・定期テストの知識・理解の項目

3 学習計画

	各单元と主な学習内容	観点別評価の具体例
1 学 期	地理的分野 第2部日本の様々な地域 1章「日本の姿」 2章「世界と比べた日本の地域的特色」 ①自然環境の特色 ②人口の特色 ③資源や産業の特色 ④地域間の結びつきの特色	①世界的視野からみた日本の地域的特色や、日本全体の視野からみたおおまかな国内の地域差に関心をもち、それらを意欲的に追究し、捉えようとする。 ②世界と比べた日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」の観点をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③世界と比べた日本の地域的特色に関するさまざまな資料から、有用な情報を適切に選択し、その情報から日本の地域的特色について読み取ったり、図表にまとめたりすることができる。 ④世界と比べた日本の地域的特色について、世界的視野や日本全体の視野から見た「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」を理解し、その知識を身につけている。

2 学 期	3章 「日本の諸地域」 ①九州地方 ②中国・四国地方 ③近畿地方（三重県） ④中部地方 ⑤関東地方 ⑥東北地方 ⑦北海道地方	①日本の諸地域の地域的特色に対する関心をもち、それを意欲的に追究し、捉えようとする。 ②日本の諸地域の地域的特色を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。 ③日本の諸地域の地域的特色に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりすることができる。 ④日本の諸地域について、地域的特色を理解し、その知識を身につけている。
	第3章 「中世の日本」 2、2. 東アジア世界とのかかわりと 社会の変動	①武家支配の広まりとともに密接になってゆく、東アジア世界とのかかわりについて考察することができる。【思】 ②農業など諸産業の発達、都市や農村における自動的な仕組みの成立について、考察できる。【思】 ③鎌倉幕府の成立、南北朝の争乱と室町幕府、応仁の乱後の社会的な変動などを通して、武家政治の成長過程を、さまざまな資料を通して考察できる。【資】 ④中世日本の社会や文化について基本的な知識を身につけている。【知】
	第4章 「近世の日本」 1. ヨーロッパ人との出会いと全国統一 2. 江戸幕府の成立と鎖国 3. 産業の発達と幕府政治の動き	①近世日本の武家政治や民衆の生活・文化について関心を持ち、意欲を持って取り組んでいるか。【関】 ②戦国の動乱、ヨーロッパ人来航、織豊政権当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを通して、近世社会の基礎がつくられていったことを考察できるか。【思】 ②江戸幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立及び農村の様子、鎖国下の対外関係などを通して、江戸幕府の政治の特色から、幕府と藩による支配が確立したことを考察できるか。【思】 ③産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを通じて、町人文化が都市を中心に形成されたことを、様々な資料を通して考察できるか。【資】 ④江戸幕府の成立と大名統制、鎖国政策などを理解し、その知識を身につけている。【知】
3 学 期	第5章 「開国と近代日本のあゆみ」 1. 欧米の進出と日本の開国 2. 明治維新 3. 日清・日露戦争と近代産業	①近代日本が形成されていく過程を、意欲的に考察しようとしているか。【関】 ②幕府政治の行き詰まりを、社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどと結びつけて考察できるか。【思】 ③開国の影響とその後の幕府政治の推移について、追及し考察した過程や結果をまとめている。【資】 ④近世日本の社会や文化について基本的な知識を身につけているか。【知】

4 学習方法についてのアドバイス

学習方法	学校	・チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておこう。 ・授業を集中して受け、人の話をきちんと聞こう。わからないことは質問しよう。 ・黒板に書いたことや自分で気づいたことはノートに工夫してまとめよう。 ・資料や地図、グラフを見てわかったことや、自分の考えを積極的に発表しよう。 ・ワーク等の提出物は期日を守ろう。
	家庭	・学習したところはワーク等で確認しよう。定期テスト前にもう一度復習しよう。 ・わからないところは資料集・教科書などを使って調べよう。

- | | | |
|--|--|---|
| | | <ul style="list-style-type: none">・ニュースや新聞をチェックしよう。・社会的なものを含むテレビや本などで、社会に関する関心を深めよう。 |
|--|--|---|